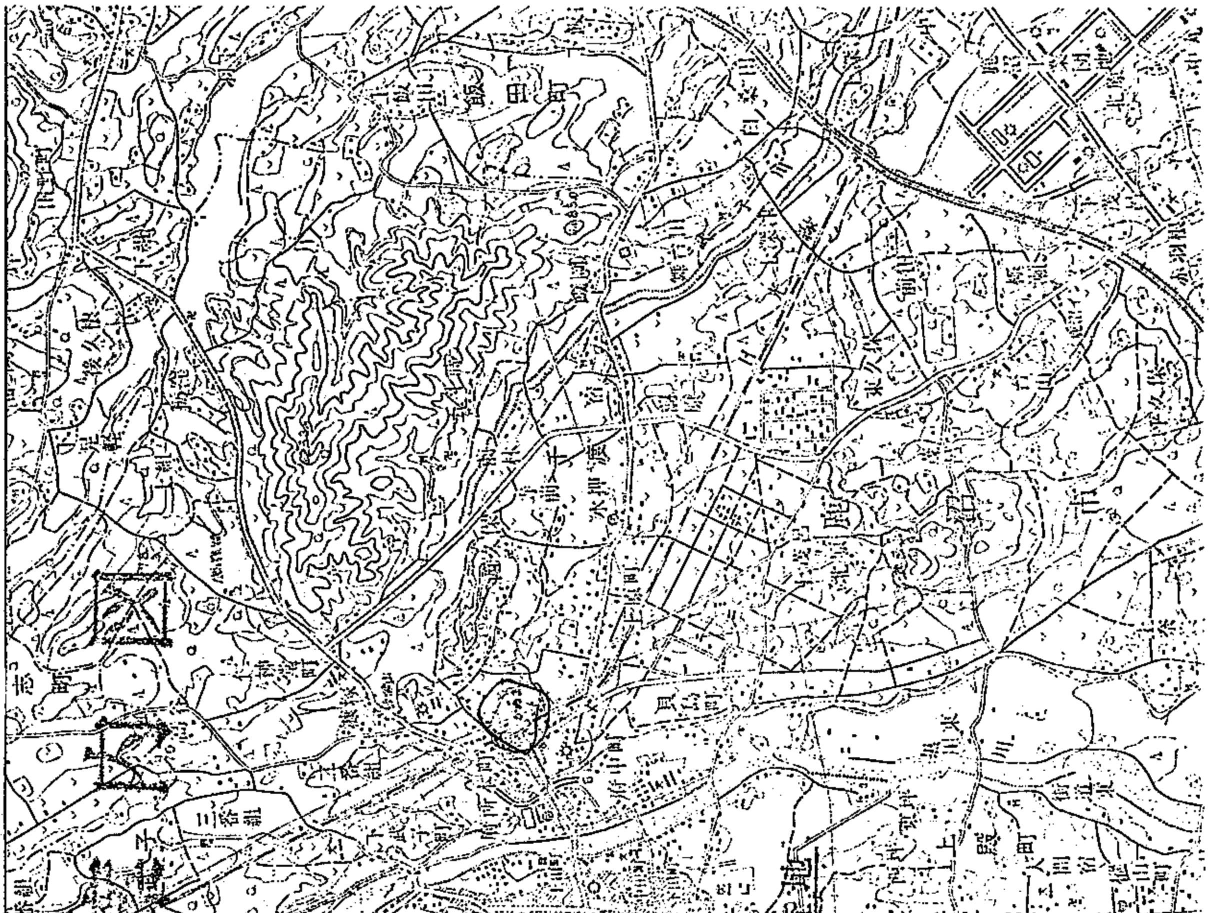
ご　注　意

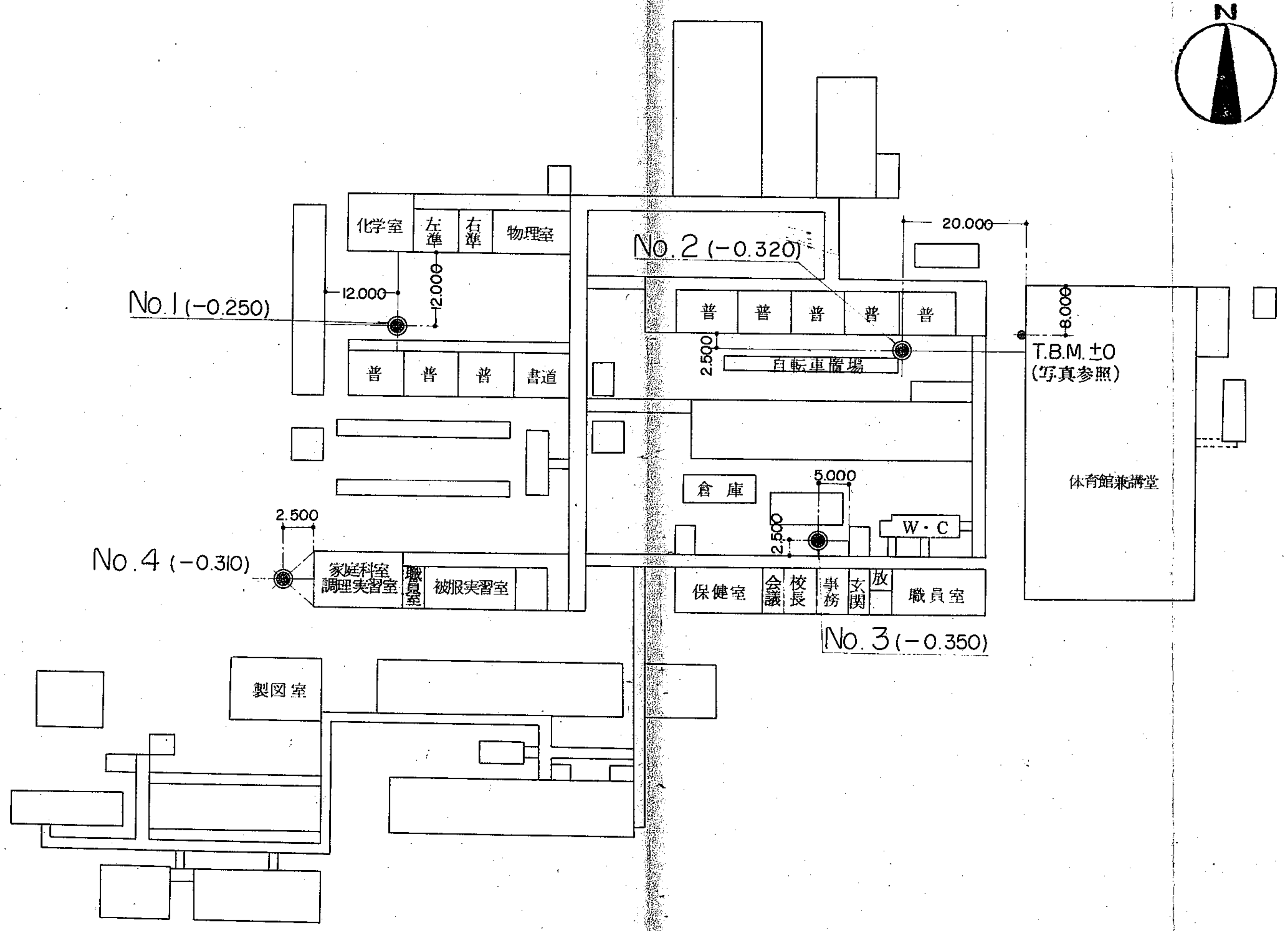
　地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第９３条)

　地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

　したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課





調査名	栃木県立鹿沼商工高等学校 特別教室棟新築工事地盤調査		
図名	調査位置図		
縮尺	1／800	製図	SAITO

E-1

ボーリング番号	No. 1		
調査名	栃木県立鹿沼商工高等学校特別教室棟新築工事地盤調査		
所在地	栃木県鹿沼市花岡町180		
調査年月日	昭和52年1月6日 ～ 昭和52年1月7日		
標高	－0.250m	基準	
ボーリング工法	ロータリー式		
実施者名		責任者	

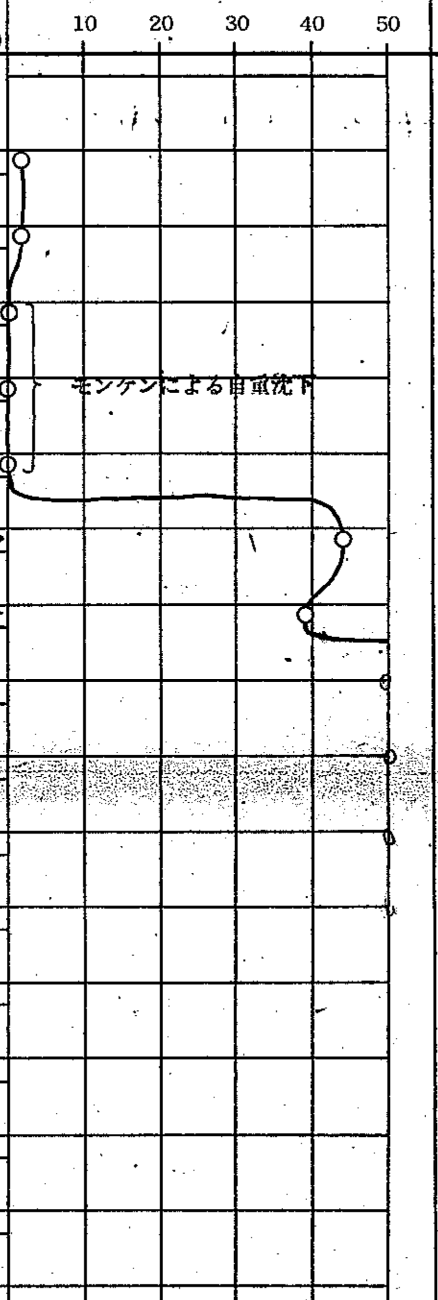
備考

U…不攪乱試料採取
D…攪乱試料採取
標準貫入試験はトンビ法によって行なった。

標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質名	色調	記事	相対密度およびコンシステンシー
-0.25	0							
-0.65	0.40	1/7 0.95m	0.40		瓦礫	暗茶褐色	礫若干混る，粘土ローム不規則に混る，埋土 礫径10%～30%	—
-1.15	0.90		0.50		粘土	黒灰色		—
-1.80	1.55		0.65		粘土	暗黄茶褐色	上部に礫若干混る 変色した粘土薄く挟む	非常に軟らかい
-2.95	2.70		1.15		砂質粘土	乳黄灰色	砂質粘土若干混る 変色した粘土不規則に混る	非常に軟らかい
-3.85	3.60		0.90		鹿沼土	黄褐色	腐植物少量混る，上部に変色した粘土薄く挟む，粘土質細砂若干混る	非常に軟らかい
-5.85	5.60		2.00		砂質粘土	暗青灰色	粘土若干挟む	非常に軟らかい
-7.70	7.45		1.85		砂礫	暗青灰色	下部に礫若干混る 腐植物極く少量混る 変色した砂質粘土薄く混る，粘土質細砂若干挟む 礫径5%～10%	締つている
							上部に粘土質細砂若干挟む，変色した砂礫薄く混る，所々細砂挟む 礫径10%～45%	
-12.85	12.60		5.15		砂礫	暗青緑灰色	玉石(100%～150%)極く少量混る，変色した砂礫若干混る，所々細砂不規則に挟む 礫径10%～70%	非常に締つている
-15.42	15.17		2.57		砂礫	暗青灰色	玉石(100%～150%)極く少量混る，変色した砂礫若干混る，所々細砂不規則に挟む 礫径10%～60%	非常に締つている

標準貫入試験

貫入深度 (m)	N値	10cm毎の打撃回数 10	20	30
1.00–1.36	1.7	1/20	1/16	
2.00–2.41	1.5	1/21	1/20	
3.00–3.60	0	0/60		
4.00–4.50	0	0/50		
5.00–5.50	0	0/50		
6.00–6.30	44	10	17	17
7.00–7.30	39	11	13	15
8.00–8.20	75	24	26	
9.00–9.12	125	32	18/2	
10.00–10.10	150	30/10		
11.00–11.07	214	30/7		
12.00–12.11	136	40	10/1	
13.00–13.18	83	22	28/8	
14.00–14.15	100	25	25/5	
15.00–15.17	88	21	29/7	



P-11

ボーリング番号	No. 2	標高	−0.320m	基準	
調査名	栃木県立鹿沼商工高等学校特別教室棟新築工事地盤調査				
所在地	栃木県鹿沼市花岡町180				
調査年月日	昭和52年1月8日 ～ 昭和 年 月 日				
ボーリング工法	ロータリー式	実施者		責任者	

備考

U……不攪乱試料採取
D……攪乱試料採取
標準貫入試験はトンビ法によって行なった。

E－1

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質名	色調
0	-0.32	0					
	0.62	0.30	1/9 1.10m	0.30		瓦礫	暗茶褐色
	0.97	0.65		0.35		粘土質	黒灰色
	2.02	1.70		1.05		ローム / ローム	黄褐色
	2.72	2.40		0.70		粘土質微細砂	暗黄褐色
	3.52	3.20		0.80		鹿沼土	黄褐色
	4.12	3.80		0.60		砂質粘土	黄褐色
	4.52	4.20		0.40		砂質粘土	黄褐色
	4.92	4.60		0.40		砂質粘土	黄褐色
	5.42	5.10		0.50		砂質粘土	青黄灰色
	7.02	6.70		1.60		砂礫	暗青黄灰色
	8.49	8.17		1.47		砂礫	黄褐色

記事

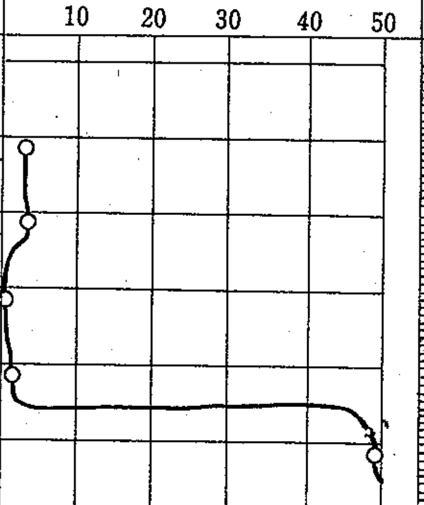
- ローム不規則に混る，埋土
- 埋土 腐植物若干混る
- 変色したローム薄く挟む
- 粘土質ローム若干混る
- 下部に鹿沼土挟む，変色したローム若干混る
- 細砂薄く挟む
- 粘土·細砂薄く挟む
- 変色した砂質粘土 細砂薄く挟む
- 腐植物若干混る，変色した砂質粘土若干混る
- 腐植物若干混る，下部に変色した砂質粘土若干挟む 細砂薄く挟む
- 下部に礫 変色した砂礫若干混る 粘土薄く挟む
- 玉石(100~150 ㎜)極く少量混る，変色した砂礫若干混る，所々細砂不規則に混る 礫径 10㎜～60㎜
- 玉石(100~150㎜)若干混る 粘土質砂礫若干混る 変色した砂礫混る 所々細砂不規則に挟む 礫径 ㎜～ ㎜

相対密度及コンシステンシー

- —
- —
- 軟らかい
- 非常に弛い
- 非常に軟らかい
- 同上
- 同上
- 同上
- 強固
- 締つている
- 非常に締つている
- 非常に締つている

標準貫入試験

貫入深度 (m)	N値	10cm毎の打撃回数 10	20	30
1.00–1.32	3	1/11	1/11	1
2.00–2.34	3.4	2/13	1	1/11
3.00–3.65	0.5	1/65		
4.00–4.39	1.5	1/20	1/9	
5.00–5.30	49	5	11	33
6.00–6.28	54	13	20	17/8
7.00–7.21	71	15	20	9/1
8.00–8.17	88	24	26/7	



P－12

ボーリング番号	No. 3	標高	−0.350 m	基準	
調査名	栃木県立鹿沼商工高等学校特別教室棟新築工事地盤調査				
所在地	栃木県鹿沼市花岡町１８０				
調査年月日	昭和52年 1月 9日 ～ 昭和 年 月 日				
ボーリング工法	ロータリー式	実施者		責任者	

備考

U……不攪乱試料採取

D……攪乱試料採取

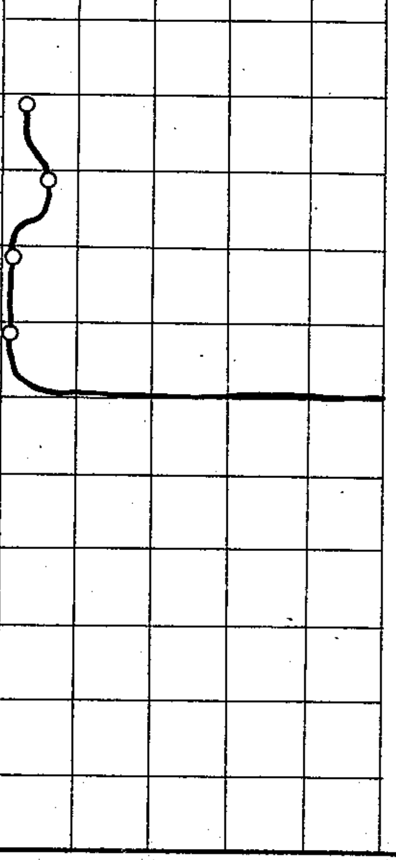
標準貫入試験はトンビ法によって行なった。

E−1

標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質名	色調	記事	相対密度及コンシステンシー
−0.35	0							
−0.95	0.60		0.60		ローム	暗茶褐色	瓦礫若干混る，埋土	—
−1.45	1.10		0.50		ローム	茶褐色	埋土若干混る，変色したローム若干混る	軟らかい
−2.00	1.65	1/10	0.55		ローム	黄褐色	粘土質ローム薄く挟む	軟らかい
−2.45	2.10	2.50m	0.45		粘土質	黄茶褐色	粘土質ローム若干混る	中位
−3.00	2.65		0.55		ローム	茶褐色	砂質ローム若干混る 細砂薄く挟む	中位
−3.90	3.55		0.90		粘土質微細砂	黄褐色	細砂・ローム薄く挟む 粘土混る	非常に軟らかい
−5.30	4.95		1.40		鹿沼土 / 砂質粘土	黄茶褐色	下部に変色した鹿沼土混る，粘土薄く挟む 変色した砂質粘土若干混る，粘土質細砂薄く挟む	非常に軟らかい
−7.15	6.80		1.85		砂礫	暗黄茶褐色	玉石(100～150 m/m)極く少量混る，上部に砂質粘土若干挟む，所々細砂不規則に挟む 礫径10 m/m～60 m/m	非常に締っている
−9.53	9.18		2.38		砂礫	暗青灰色	玉石(100～200 m/m)極く少量混る，変色した砂礫若干混る，所々細砂不規則に挟む 礫径10 m/m～70 m/m	非常に締っている

標準貫入試験

貫入深度 (m)	N値	10cm毎の打撃回数 10	20	30
1.00–1.31	3	1/11	1	1
2.00–2.31	6	2/11	2	2
3.00–3.45	1.3	1/25	1/20	
4.00–4.32	1	1/32		
5.00–5.20	75	20	30	
6.00–6.18	83	24	26/8	
7.00–7.13	115	31	19/3	
8.00–8.15	100	24	26/5	
9.00–9.18	83	22	28/8	



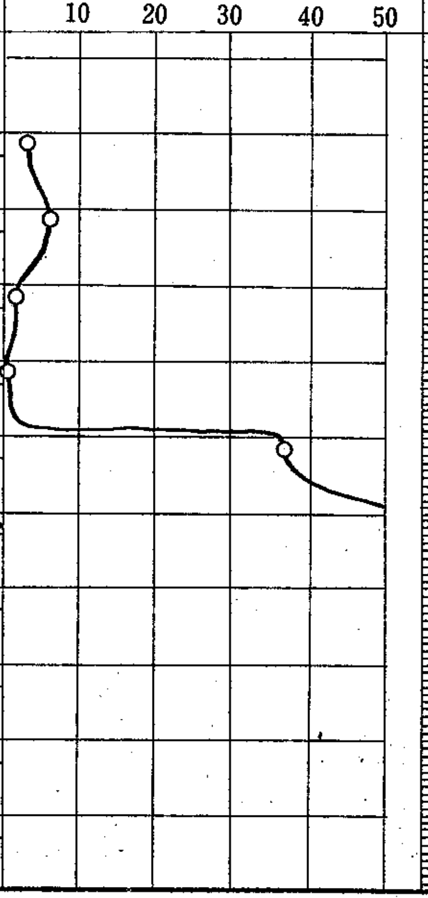
P−13

ボーリング番号	No. 4	標高	−0.350 m	基準	
調査名	栃木県立鹿沼商工高等学校特別教室棟新築工事地盤調査				
所在地	栃木県鹿沼市花岡町１８０				
調査年月日	昭和５２年１月１０日 ～ 昭和　年　月　日				
ボーリング工法	ロータリー式	実施者		責任者	

備考

U……不攪乱試料採取
D……攪乱試料採取
標準貫入試験はトンビ法によって行なった。

E-1

標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質名	色調	記事	相対密度及びコンシステンシー	貫入深度 (m)	N値	10cm毎の打撃回数 10	20	30
−0.35	0												
1.05	0.70	1/10 1.10m	0.70		ローム	暗黄茶褐色	上部に瓦礫若干混る,変色したローム不規則に混る,埋土	—					
1.55	1.20		0.50		ローム	暗黄茶褐色	埋土若干混る，下部に黄褐色のローム挟む	軟らかい	1.00–1.31	3	1/11	1	1
2.45	2.10		0.90		粘土質ローム	黄褐色	浮石若干混る，変色した粘土質ローム薄く混る	中位					
3.10	2.75		0.75		粘土質微細砂	黄茶褐色	細砂薄く挟む	弛い	2.00–2.31	6	2/11	1	1
3.95	3.60		0.85		鹿沼土	黄褐色	粘土・細砂薄く挟む ローム若干混る	非常に軟らかい	3.00–3.39	1.5	1/25	1/14	
4.45	4.10		0.50		砂質粘土	褐色	上部に粘土薄く挟む 下部に変色した鹿沼土挟む	非常に軟らかい	4.00–4.65	0.5	1/65		
5.25	4.90		0.80		砂質粘土	乳黄褐色	礫若干混る,変色した鹿沼土不規則に混る	非常に軟らかい					
6.85	6.50		1.60		砂礫	暗黄茶褐色	腐植物若干混る，変色した砂質粘土若干混る	締っている / 非常に締っている	5.00–5.30 / 6.00–6.23	37 / 65	9 / 18	8 / 22	20 / 10/3
8.50	8.15		1.65		砂礫	暗青灰色	玉石(100mm~150mm)極く少量混る，変色した砂礫若干混る，所々細砂不規則に挟む 礫径10mm~60mm	非常に締っている	7.00–7.17 / 8.00–8.15	88 / 100	17 / 24	33/7 / 26/5	
							玉石(100mm~150mm)極く少量混る，変色した砂礫若干混る，所々細砂不規則に挟む 礫径10mm~70mm						

標準貫入試験